

Time

Contents

3:00 目が覚める・・・2時間前に寝たばかりなのに目が覚めた(@_@) 時差ボケだ!! 光も起きてしまった。 今日スケジュールが具たくさんだから寝ておかないと・・・ZZ z z z、ZZ z z z

7:00 Get up 集合 ホテル前に。

Guten Morgen!

今回ドイツでお世話になるホテル AKZENTグループの `Hotel Schildsheide` 親切なご夫婦がオーナーのアットホーム的なホテルだった。 朝食のパンはやはりうまかったです。



ドイツ初めての朝を迎え、ちょっと早いけど外へ集合

みんな時差ボケで、寝れなかったようだ！
まずは時差ボケとの戦いだ！
いずれ日本代表の選手ともなれば、遠征遠征...その中で
体調管理、闘う強いハートを持たなければならない。
その第1歩の学習だ!!

7:30 Breakfast



待ちに待ったドイツの朝食・・・俺にとっては日本の和食、白飯も最高だが、ドイツのパンも最高のごちそう)^o^(さて選手たちはどうかな!!??



朝食会場も広くてさわやかな空間でした。

9:30 Hotelを出かけ、いよいよドイツでの1日がスタート



今回、Hilden市内の郊外Hochdahl（ホッホダール）にあるホテルに宿泊しているため、サッカー場（Vfb03Hilden）までの交通手段は公共のバスを利用する。

初日の今日は、私も一緒にバスへ乗り込んだ！ みんなでサッカー用具を分担で持ち、バスの停留所でバスを待った。

明日から私はレンタカーで移動する・・・つまり選手たちだけでバスに乗らなければならない・・・そのための今日は練習だ！ これも学習学習！！

9:58 バスに乗車



10:20 約15分のバスの旅を終え、今度は歩いてVfb03Hildenまで テクテクテク・・・



10:30 徒歩で10分、1年ぶりのサッカー場へ到着。 Bender氏が待っていてくれた。



今日はここでドイツでの第1試合がある。

キックオフは12:30
まだ時間がある。

俺はJrugenと水・シャ
ンプーなどを買いに
スーパーへ行った。





通路をってロッカールームへ

いつもながらこんなロッカールームがほしい)^^



個人個人で用意したお土産をもって
キックオフセレモニーへ

12:30 Game Kick off vs VfB03Hilden U-16 Platz : VfB03Hilden

fortuna98 Japan vs VfB03HildenU-16

【GOAL】	6min中込瑠
11min橋本	14min小俣
25min原	27min小俣
45min向山	

6 $\left(\begin{matrix} 5 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \end{matrix} \right)$ 1

【GOAL】	20min Hilden
--------	--------------

【1st】
 穂坂 橋本 中込
 小俣 天野
 原
 志村 中国 大森 一貴
 深沢

【2nd】
 内田 向山 田中
 太一
 石橋 小林
 大地 上野 智紘 青林
 斉藤





【感想】

今日の相手は、fの選手たちより1つ下1998年生まれドイツの子ども達だ。我々のドイツ遠征のサッカーでの目的は、Fortuna95DusserudorfU-16とVfb03HildenU-17の2チームとどれだけ勝負できるか！！・・・だから、ここでこのチームに変な試合をするわけにはいかない。なぜなら、この結果でなめられてしまって真剣勝負をしてくれないからだ！今回の遠征のキーファクターは、“ポジティブに何事にも闘っていく”ピッチ上で表してほしい。立ち上がりは、最悪だった。まゝ初戦ということで硬くなったのかもしれない・・・とにかくボールが落ち着かない回らない・・・だった。しかし、これまで多くの遠征合宿を重ねている選手たち・・・こんなことで崩れっぱなしになるようなことはない・・・徐々にリズムをつかみ始め終わってみたら6-1と完勝した。



ドイツ人とアグレッシブに戦っていた遥



14:45 試合後昼食会場へ歩いて向かう

ドイツの街並みはどこを歩いても絵になる・・・！



過去の珍道中をしっかりとご覧になっている方は左の建物がどんな建物かがわかるはず・・・??



15:00 レストラン到着

Hildenの中央広場の教会のすぐ向かいにあるレストラン。

ここの食事はドイツ食
食事でも戦いだ！！



15:10

昼食



暑い日差しの下、屋外で日傘の中で食べる食事、日本ではべたべたむしむしして、とても外にいられないが、ドイツでは外が心地よい。

今日の昼食メニューは、厚いベーコン焼き

肉の大きさと野菜の量は、容赦がない。



テーブルの上には必ず炭酸ジュースが！！
ここはコーラだ、この遠征中コーラをどんだけ飲んだらう？



食事も戦いだ！ 肉の塊と野菜の量
そしてその皿の大きさにびっくり・・・
そしてため息が聞こえる(笑)

いつもいつもほっぺを丸くし
闘っていた瑠夏



16:00

バスでオランダはVenlo (フェンロ) 目指して出発



今日は土曜日なので、ヨーロッパリーグが各国で行っている。ドイツでもやっているが、今日のカードは滞在先の近くではなかったため、オランダリーグを見に行くことになった。

吉田麻耶選手がいるチームと高木選手がいるチームとの対戦カードだ。
オランダもきれいな街なので楽しみだ。

キックオフにはまだ時間があるということで、Venloの街中を皆で散策した。

17:00



Venloの街中を散策

でも土曜日のそれも午後ということでお店はほぼ閉まっていた。

やっている店は飲み屋か
ファーストフード店だけ、

っということで我がfのメン
バーはマックに向かって大騒
ぎでした。



このギャップがいいんだよね



18:30 再びバスで移動、 スタジアムへ到着 Venlo vs Utrecht のオランダリーグの観戦だ。



着いてバスを下りて、向かったのは、
やっぱりファンショップ。

ショップの中は混んでいたけれど、そん
なことはお構いなし！

みんなそれぞれゲットしていました。



スタジアムのなりは小さいが、スタンドからす
ぐコートがあり臨場感は最高！
現在、新スタジアムを建設中。
実はこの新スタジアム建設に当たり、本田選手
がたくさんの寄付をしたらしい……………
彼はこの町の英雄みたいです。

いよいよキックオフ オランダリーグの始まりだ



Venloは吉田選手とカレン・ロバート選手がプレーしているチームだ。ユトレヒトには高木がプレーしている・・・3人ともスタメンではなかった。

途中から出てきた吉田は最悪だった。彼のミスで2点取られたようなものだ・・・お子ちゃまサッカーだった。亜k連も途中から出てきたが、すでに敗戦ムード漂う中だったので良いところはなく終わってしまった。唯一盛り上がったのは、我々のすぐ前にいたオランダ人の子供が大騒ぎで盛り上がっていたのを観たとき・・・かな??

22:00 Venloをバスで出発→→→ 約1時間のバスの中、みんな死んだように寝入っていました。お疲れ様!!

23:00 ホテルへ到着
眠い目をこすりながら明日のミーティングをし解散し、各部屋に戻った。

今日の日記 選手より・・・

Hashimoto Toi 【橋本 冬威】

ドイツ遠征の2日目、時差ボケもあったが寝坊せずおきる事ができた。夜中に何度も起きたけど(笑)

今日は午前中試合で夜はVVVフェンクの試合観戦だ。自分の試合ではみんな体がなまっていたからか、思うようなプレーが立ち上がりはできなかった。

しかし自分の「ループシュート」で先制点を取ることができた。試合観戦では、ファンショップでタオルを買ったら前の席の小さな男の子がはなしかけてきてとっても仲良くなった。VVVも先制点をあげたが途中出場した吉田選手のミスなどで1-3と負けたしまった。

しかし選手たちのJリーグでは見れない激しいフィジカルコンタクトなどが間近で見れて良かった。

また会場の雰囲気があるすごい熱して見ているとすごく楽しかった。でも後半は試合のビデオをとって大変だった。

また、カレンロバートはボビーと呼ばれているらしい。





Nakagomi Ruka 【中込 瑠夏】

時差ボケが少しあって夜中起きてしまう人も多々いたが、朝はみんな遅れず集まることができた。

今日の予定は午前中がヒルデンの地本チームとの試合、午後がオランダリーグの試合観戦だ。

朝食はバイキングでパンやハム、コーンフレークなどがあった。

パンは本場だけあっておいしかった。

朝食後は少し時間があったので、ドイツのコンビニに行った。日本とほとんど同じだった。買うときはジェスチャーなどを使ってなんとか買うことができた。

午前中はドイツに来て初めての試合だった、ここで一番大変だったのは「水」だ。

練習場には水道がなく水は買ってくるしかなかった。

いつもは練習場にある水道で水を用意し当たり前のように飲んでいた水が、ドイツではないのでみんなとまどっているようだった。

試合は5-1で勝利した。予想通り相手は背が高く、せりあいは強かった。

しかし細かくパスをつなぎ点をとることができたので、ドイツに来て初めての試合は得るものが多かったと思う。

夕方はオランダリーグを観た。日本のスタジアムより管理などについては甘かったが、観客席がグラウンドに近く臨場感がすごかった。

また客の熱も日本と同じように熱かった。

いいプレーをすれば拍手をし、ミスをすればブーイングという感じだった。

しかし最後は選手をたたえて大きな拍手をしていたのでいいファンだなと思った。

また、前の席のファンと「吉田」と叫んだりしているフォルトウナの人もいたのでみんなとても楽しんでいてよかったと思った。

あと7日間、楽しみながら多くのことを学べるといいと思った。